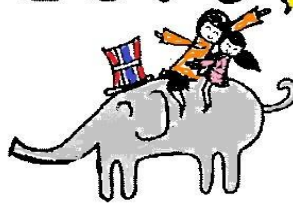


# シラチャ校だより

泰日協会学校  
シラチャ校

2023. 3. 8



## キーワードは「つながり」

泰日協会学校シラチャ校 校長 酒井憲一

2020年8月15日 JL031 便は無事スワンナプーム国際空港に到着しました。コロナ禍により世界中のほとんどの旅客機が飛べない時期だったので、空港内は閑散とし、乗客は私たち日本人学校の教員とその家族だけといっても過言ではありませんでした。そして、ASQによる16日間の隔離生活を経て、ようやくシラチャの地を踏むことができました。当初の赴任予定より5か月遅れでした。



コロナ元年ともいえる2020年度は、世界中の学校で入学式はもちろん通常の授業も実施できず休校状態でのスタートでした。私自身もタイに入国できず日本での待機を余儀なくされ、シラチャの地で入学式を待ちわびていた子どもたちの残念な気持ちを思い、心を痛めていました。そこで、少しでも入学したことを実感してもらおうと、地元の学校で満開に咲く桜の下で校長メッセージを撮影し、配信される入学式動画としてシラチャ校に送りました。

当然のことですが、コロナ禍で登校できなくても教育活動を止めるわけにはいきませんでした。日本に待機する教員もシラチャ校にいる教員も全員が子どもたちのために授業動画を制作し配信していました。日本に待機する担任の先生とオンラインで学級活動をしたこともありました。「日本とシラチャ、自宅で学習する子どもたちと先生たちは、物理的に離れていても心はつながっている。」当時の私は、この気持ちが今の教育活動の支えになっていると考え、全教職員に対して、「つながり」をキーワードに絆を大切に力と力を合わせ、この難局を乗り越えましょうと訴えました。

あれから3年近くの月日が流れました。2021年度も休校措置命令による在宅学習が続きましたが、2020年度より築いてきたノウハウと「つながり」、そして子どもたちと教職員、保護者の皆様のご協力により難局を乗り越えてきました。こうして迎えた2022年度は4月より通常登校が開始され、入学式も実施することができ、今では感染防止対策も解除され、コロナ前の日常に戻りつつあります。

この3年間は感染防止対策の規制によって思うような活動ができず、「つながり」をキーワードに乗り越えてきました。しかし、「つながり」は単なる難局を乗り越えるためのキーワードではなくなり、今のシラチャ校を象徴し、今後の道しるべとなるキーワードとなりました。学級バブルという規制の解除から学年内の「横のつながり」が生まれ、さらに学年を超えた「縦のつながり」が生まれ、シラチャ校の「大きなきょうだい」を実現できるまでになりました。そして、シラチャ校を離れて日本に帰国したり他の学校に転校したりしても、「友達とのつながり」は遠く海を越えても結ばれています。「つながり」こそシラチャ校そのものだと実感しています。

本年度も無事卒業式と修了式を迎える運びとなりました。ひとえに保護者の皆様のご理解とご協力のおかげであり深く感謝申し上げます。そして、シラチャ校の子どもたちの未来が満開の桜のごとく大きく花開くことを祈念し、学校だよりでの最後の挨拶とさせていただきます。

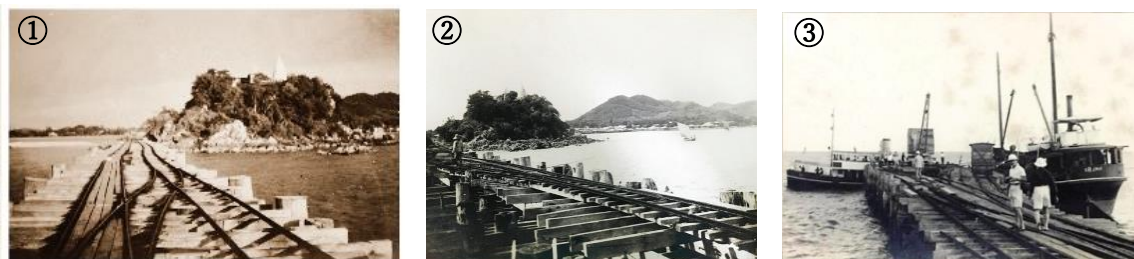
## 昔のローイ島

ディレクター ニオン アガニットプロム

皆さんがシラチャに住むことになって、絶対に行ったことがあるところはローイ島でしょう。ローイ島の現在はシラチャ地域の一つの代表的観光スポットとなっています。また、シーチャン島へ行くフェリー乗り場はローイ島敷地内にあります。そして、シラチャのまちとローイ島を繋ぐコンクリートの橋は市民の運動場所として、その場を走ったり歩いたりする人が多くにぎやかなところですよ。

そのようににぎわっているローイ島の昔はどのような雰囲気だったか皆さんは想像出来るでしょうか。

下の写真は昔のローイ島の写真です。



線路が見えていますね。①と②の写真は現在コンクリートの橋になっているところで。③の写真は、昔ローイ島の西に繋がっていた栈橋です。この橋が作られた年は1908年です。3,500フィートの長さで、タイで最初に海の上に出た鉄道橋でした。海上鉄道橋1番目でした。何のために作られたかと言いますと、ローイ島の沖で待っている貨物船へ木材を運ぶのを主な目的とするものでした。現在のロビンソンシラチャの周辺にあった製材所のオーナーさんはシラチャ郡を設立された「ジャオプラヤー スラサックモンリー：ジェーム・セーンチュートーさん」です。

この鉄道橋は1952年に嵐によって破壊され、その年で使い終わりました。その後、線路はそのまま残されていましたが、1974年に線路を片付ける作業が行われました。その当時使われていた2台の蒸気機関車は、現在、シラチャ市役所の駐車場の横とシラチャスッカパープ公園のあたりに展示してあります。(写真④、写真⑤)



# 離任教職員のあいさつ

3月をもちまして、8名の教職員が離任されます。それぞれの先生方は、持ち前の様々な力で、シラチャ校の教育活動に尽力しました。本当にありがとうございました。



酒井 憲一 校長先生

前例のないコロナ対応の日々で、常に判断と決断を迫られた3年間でしたが、「子どもたちのために」という信念で心が揺るがぬよう努めてきました。一方で、1年生から9年生までの子どもたちと毎日過ごし、幅広い年代の子どもたちの教育に携われたことに幸せを感じていました。貴重な経験をした3年間でした。ありがとうございました。



吉田 真由美 先生

コロナ感染症の為に世界の動きが止まった2022年に、シラチャ校に赴任してまいりました。学校に登校できない子どもたちと出勤できない教職員。しかし、ここシラチャ日本人学校では互いが気持ちを一つにして学びを続けることができました。シラチャ校での毎日は、忘れることのできない豊かな日々でした。思い出を胸に次のステップに進みます。ありがとうございました。



佐伯 実紀 先生

シラチャ校に赴任できたご縁に感謝します。みなさん、3年間本当にありがとうございました。今となっては、オンライン授業もいい思い出です。異例のことが起きた時も乗り越えられた私たちなら、なんでもやっつけていけるのではないかと信じています。この度シラチャ校を離任し、バンコク校へ赴任することになりましたが、シラチャ校、そしてシラチャ校のみなさんが大好きです。きっと離れていても、いつかどこかでまた会えると思っています。(地元の墨田区にも遊びに来てください!)世界のどこかでまた会いましょう。本当にありがとうございました。



中嶋 美穂 先生

大好きなタイの地で、明るく優しき溢れる子どもたちと2年間共に過ごせたことをとても嬉しく思っております。「明るく、なかよく、たくましく」それぞれの場所で、自分の未来に進んでいく皆さんのことを、ずっと応援しています。子どもたち、保護者の皆様、先生方、関わってくださったすべての皆様に感謝しております。2年間本当にありがとうございました。



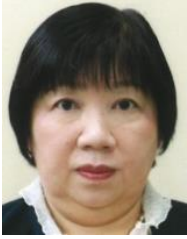
原崎 花梨 先生

ふり返ってみるとあっという間の3年間でした。1年目はなかなか渡タイできず、2年目は長い在宅学習...。もっとシラチャ校の子ども達と一緒に学校生活を送りたかった思いもありますが、3年間がとても充実していたのは、毎日元気をくれる子ども達、ご協力いただいた保護者の皆様のおかげです。この3年間は大切に忘れられない時間です。本当にありがとうございました。



宮本 芽生 先生

「まだまだ一緒に勉強したかった。」というのが本当の気持ちです。しかし、この2年でシラチャ校の皆さんと過ごしてきた毎日は宝物になりました。オンライン授業、やっとなつた登校しての学校生活。大変なことも皆さんと一緒に壁を乗り越え、笑いあって楽しい時間を過ごし、先生たちも成長させてもらいました。皆さんに出会い一緒に過ごして勉強できて、心から幸せでした。本当にありがとうございました。学んだことは力に、過ごした時間は思い出に、出会った仲間は宝物になります。1分1秒無駄にせず、全力を尽くして頑張ってください!皆さんのこれからをずっと応援しています。



### 白石 芳子 先生

生徒の皆さん、保護者の皆様と出会えたことに感謝しております。感染対策を取りながらの生活が長く続きましたが、それも懐かしく思える今日この頃です。普段の学校生活が戻りつつあり思うこと。学ぶことは、読み、書き、そろばんが基本です。どうぞ、多くの良書と出会い知識を得て、新しい知恵を生み出して行って下さい。そして、是非とも新しい価値観に出会ってください。皆様の健康と幸せを祈ります。



### ジェイソン 先生

This academic year truly has been one of my favorite and most fulfilling periods in teaching. Despite the backdrop of COVID and all the problems it caused (both domestic and abroad), TJAS Sriracha soldiered on through - and out of - the pandemic like it was nothing. I will miss all my colleagues and students dearly as I hope they will miss me. I wish you all the best in your future endeavors. Good luck!

今年度を振り返ってみると、私の教育人生の中でも一番心に残る、そして、充実した日々でした。コロナ禍における様々な問題（国内、国外を問わず）がありましたが、シラチャ校は、このパンデミックを物ともせず、前に進んできました。共に働いた先生方や子供たちのことは忘れられません。同じように感じていてくれたら幸いです。皆様の幸せとご健闘をお祈りします。

# 4月



## の行事予定



### 着任式・始業式

4月21日(金)は着任式・始業式の日です。児童生徒のみなさんは、登校したら、新しい学年の教室の前に学級名簿が掲示してありますので、自分の名前のある教室に入ってください。担当の先生が、朝の会を行います。

- 通常通りの時間で登校して下さい。
- 式がありますので、襟付き袖有りの服装です。
- 3時間授業ですので、お弁当は必要ありません。
- 下校時刻は、**全校 11時25分**です。
- 教室配置が一部変更となります。(4月学校だよりにてお知らせ予定)

日 曜	児童・生徒の予定	バス時刻
1日(土)		
2日(日)		
3日(月)		
4日(火)		
5日(水)		
6日(木)	チャックリーダー	
7日(金)		
8日(土)		
9日(日)		
10日(月)		
11日(火)		
12日(水)		
13日(木)	ソングラン	
14日(金)	ソングラン	
15日(土)	ソングラン	
16日(日)		
17日(月)		
18日(火)		
19日(水)		
20日(木)		
21日(金)	着任式 始業式 全校3時間授業 購買(注文票配布日)	11:25 P2-6 M7-8
22日(土)	入学式(小1、中1のみ) 購買(注文票配布日)	なし
23日(日)		
24日(月)	3時間下校(小1) 購買(注文票提出日)	11:25 P1 14:20 P2-3 15:25 P4-6 M1-3
25日(火)	4時間下校(小1) NRT(小2~中3)	13:10 P1 15:25 P2-6 M1-3
26日(水)		14:20 P1 15:25 P2-6 M1-3
27日(木)		14:20 P1-2 15:25 P346 M1-3
28日(金)		14:20 P1-2 15:25 P346 M1-3
29日(土)		
30日(日)		



### 入学式

4月22日(土)は入学式です。小学部の入学式は1時間目、中学部の入学式は3時間目の時間帯となります。バスはありませんので、各ご家庭でお子さんの送り迎えをお願いします。なお、在校生はお休みになります。後日(3月中旬頃)、新入生保護者の皆様に、ご案内のメールをお送りします。詳しくは、そちらでご確認をお願いします。



★は特別バスです。通常の下校バスと時刻が違うときについています。

### 3月で退学される児童・生徒の保護者の皆様へ

退学書類等の引き渡しは、3月10日(金) 11時35分より会議室にて行います。進学先及び転学先の学校に渡していただく重要な書類となりますので、確実にお受け取り頂き、確認をお願いいたします。

なお、保護者証、及び、ピックアップカードにつきましては、原則回収させて頂いております。こちらも最終登校日に、ご返却ください。(パンチで穴を開けてお返しすることも可能です) もし、お忘れになられた場合は、後日学校まで直接お届け頂きますよう、ご協力をお願い致します。

春休み中の緊急連絡は、職員室 038-339-971 (8:00-16:00 土日祝日除く) までお願い致します。ただし、チャックリーダー、ソングラン期間中は学校は閉まっています。